

荒川区景況速報（令和4年1月～3月）

あら坊の景気ウォッチング！



全業種の動向

1 今期（1～3月）・次期（4～6月）の業況判断

※D Iとは、「良い」と回答した企業の割合－「悪い」と回答した企業の割合
荒川区の今期は▲55.6（前回調査時▲39.6）と大きく悪化した。次期は▲53.8とほぼ横ばいと予想されている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

2 今期（1～3月）の売上（10～12月と比較した状況）

「増加した」が11.2%、「あまり変わらない」が32.0%、「減少した」が56.2%、「無効回答」が0.6%となっている。

新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

3 新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、貴社の1月～3月の経営や事業活動へ影響を与えましたか

「大いにマイナスの影響があった」が32.0%、「マイナスの影響があった」が47.3%、「変わらない」が17.8%、「プラスの影響があった」が3.0%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%となっている。

原材料価格・原油価格高騰による影響について

4 最近の「原材料」や「原油」などの価格の高騰は貴社の経営に影響がありますか（番号に○）

「大いに影響がある」が48.5%、「多少影響がある」が39.1%、「ほとんど影響はない」が8.3%、「全く影響はない」が3.6%、「無効回答」が0.6%となっている。

5 「大いに影響がある」または「多少影響がある」に回答された方にお尋ねします。影響を受けている内容について、当てはまるものを教えてください（番号に○、複数選択可）

「仕入価格の上昇」が32.0%、「売上高、販売実績の減少」が21.8%、「コスト増加分の価格転嫁が困難」が13.0%、「運搬等のコスト増加」が12.5%、「取引先・親会社からの受注減少」が10.2%、「製造工程でのコスト増加」が8.5%、「その他」が2.0%となっている。

* 調査方法等

今回の調査は、業種別構成比に基づき、抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査を行いました。調査票は令和4年3月10日に発送し、169事業所から回答（回収率84.5%）がありました。また、集計値は四捨五入で表記しています。

（問合せ）荒川区 産業経済部 産業振興課 管理係 担当 山本・松村
電話：03（3802）3111 内線：446・476

1 今期（1～3月）・次期（4～6月）の業況判断

(1) 全業種

荒川区の今期は▲55.6（前回調査▲39.6）と大きく悪化し、次期は▲53.8 とほぼ横ばいの予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲39.6	1～3月	▲55.6	4～6月	▲53.8	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲23.3	1～3月	▲26.6	4～6月	▲18.4	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲36.0	2月	▲43.0	3～5月	▲26.0	

(2) 製造業

荒川区の今期は▲44.4（前回調査▲18.4）と大きく悪化し、次期は▲42.2 とやや改善の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲18.4	1～3月	▲44.4	4～6月	▲42.2	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲19.7	1～3月	▲17.6	4～6月	▲11.7	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲26.0	2月	▲40.0	3～5月	▲26.0	

(3) 卸売業

荒川区の今期は▲55.8（前回調査▲42.9）と大きく悪化し、次期は▲62.8 と悪化の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲42.9	1～3月	▲55.8	4～6月	▲62.8	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲21.9	1～3月	▲21.7	4～6月	▲8.9	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲40.0	2月	▲44.0	3～5月	▲18.0	

(4) 小売業

荒川区の今期は▲69.0（前回調査▲42.1）と大きく悪化した、次期は▲52.4 と大きく改善の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	10～12月	▲42.1	1～3月	▲69.0	4～6月	▲52.4	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	10～12月	▲32.9	1～3月	▲36.6	4～6月	▲26.9	
東京都（東京都 中小企業の景況）	11月	▲54.0	2月	▲56.0	3～5月	▲41.0	

2 今期（1～3月）の売上（10～12月と比較した状況）

「増加した」が11.2%、「あまり変わらない」が32.0%、「減少した」が56.2%、「無効回答」が0.6%となっている。

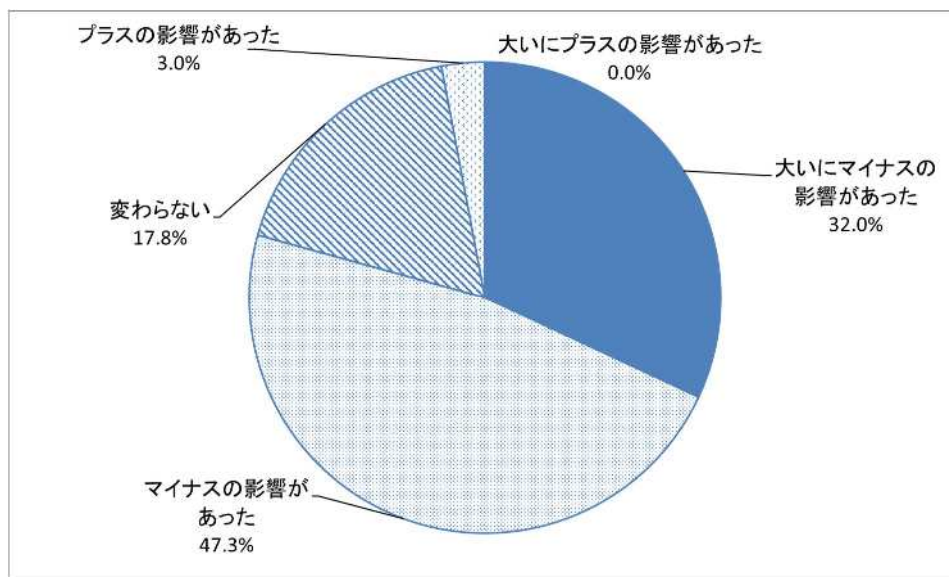
（前回調査 「増加した」：20.1%、「あまり変わらない」：42.2%、「減少した」：37.7%）

業種別では「増加した」が、製造業では17.8%、卸売業では16.3%、小売業では0.0%となっている。

3 新型コロナウイルスによる経営や事業活動への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、貴社の1月～3月の経営や事業活動へ影響を与えましたか（番号一つに○）

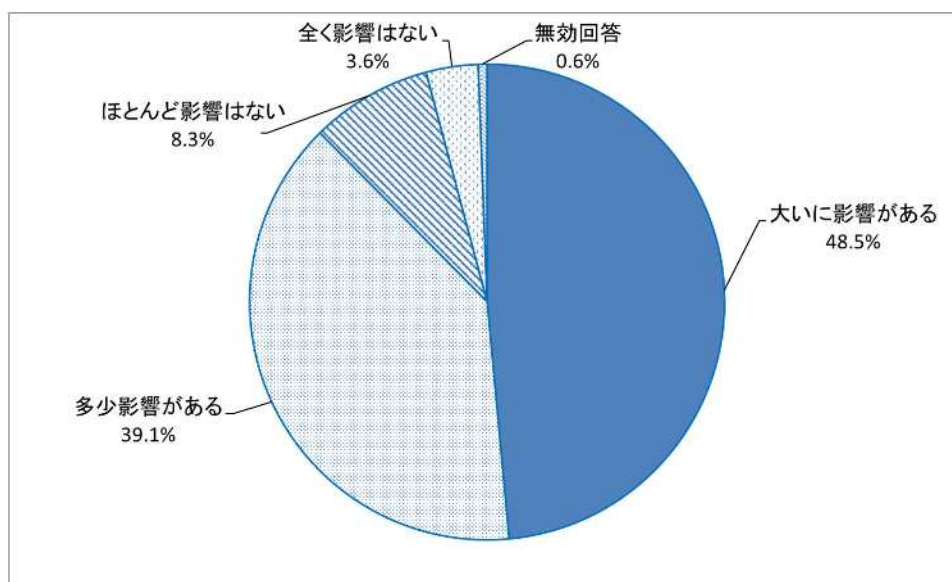
「大いにマイナスの影響があった」が32.0%、「マイナスの影響があった」が47.3%、「変わらない」が17.8%、「プラスの影響があった」が3.0%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%となっている。



原材料価格・原油価格高騰による影響について

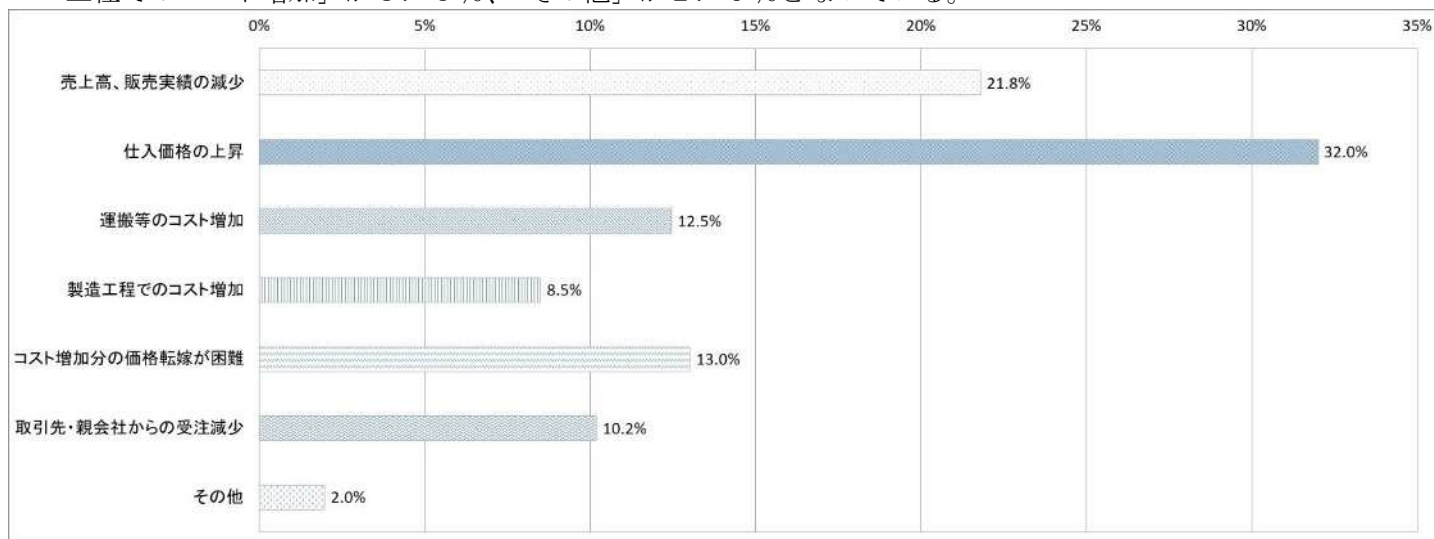
最近の「原材料」や「原油」などの価格の高騰は貴社の経営に影響がありますか（番号に○）

「大いに影響がある」が48.5%、「多少影響がある」が39.1%、「ほとんど影響はない」が8.3%、「全く影響はない」が3.6%、「無効回答」が0.6%となっている。



「大いに影響がある」または「多少影響がある」に回答された方にお尋ねします。影響を受けている内容について、当てはまるものを教えてください（番号に○、複数選択可）

「仕入価格の上昇」が32.0%、「売上高、販売実績の減少」が21.8%、「コスト増加分の価格転嫁が困難」が13.0%、「運搬等のコスト増加」が12.5%、「取引先・親会社からの受注減少」が10.2%、「製造工程でのコスト増加」が8.5%、「その他」が2.0%となっている。

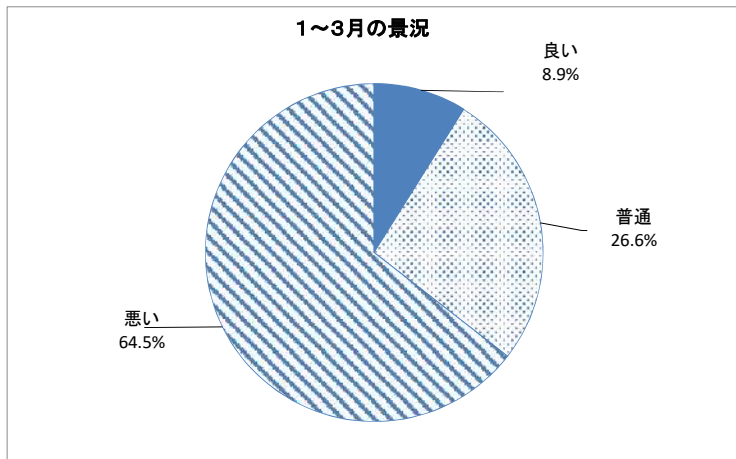


4 主な自由意見等

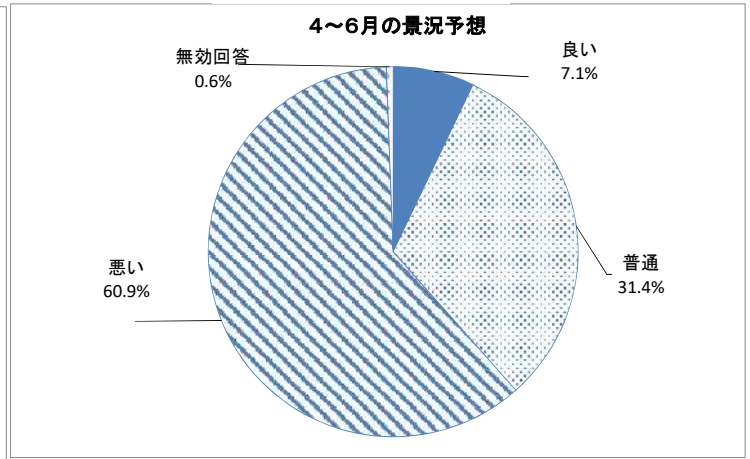
業種	内 容
製造業	原油価格の高騰の理由で、印刷インキ、洋紙、アルミ板等が値上げの申し入れがあり、値上げ幅が大きくて頭を悩ませている。
製造業	前期とあまり変わらず、悪い状況は続いている。コロナの感染拡大やウクライナの戦争が終われば少しは心理的に消費が上向くのではないかと期待している。
卸売業	塗料販売では製品の原料はすべて石油製品なのでほぼ全メーカーより数回にわたり値上げが行われた。運賃も同様に値上げとなりダブルで多大な影響を被っている。
卸売業	年明けに価格変更を実施したが、ウクライナ等の影響で更に原油価格が上昇している。再値上げが難しい状況。また、原材料入荷状況が不安定なため受注前倒しになりとても忙しいが、納品が先の指定が多く売上が先の場合がある。支払いが売り上げを上回ってしまう月もあった。
卸売業	資源を扱っているので、収支はプラスに転じそうである。
卸売業	材料、仕入価格、運賃のコスト増をなかなか売上に反映できないでいる。
小売業	以前から比べると人の往来が少なくなったように思う。
小売業	値上げの通知が各メーカーから届き、価格(売値)の確定が難しい。外税から内税に値札が変更になった上に価格が変わり大変である。
小売業	メーカーは半導体不足により商品が作れなくなっており、小売は商品が入荷しなくなり売上が減少している状況。
サービス業	コロナの感染拡大による影響は大きく、特に夕刻から夜(20時まで)の客足が全くない。また、土日の観光客の入りも悪い。
サービス業	ここ何年かの売上は、コロナの影響で5割前後落ちているので当分は戻らないと思う。補助金で何とか助けていただいている状況である。
建設業	少しずつ事業が前に進んでいっている感じがある。
建設業	状況のありかたが大変激しく、戦争やコロナの影響で経営状態は良くなかった。

令和4年1月～3月 あら坊の景気ウオッチング [全業種]

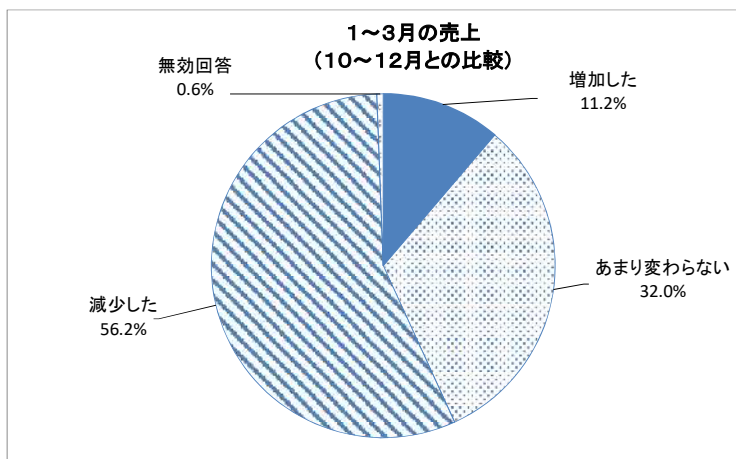
有効回答169事業所



DI ▲ 55.6 = 8.9(良い) - 64.5(悪い)

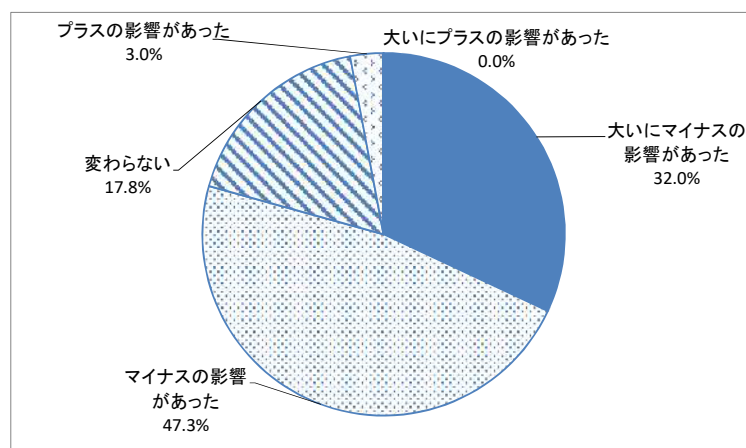


DI ▲ 53.8 = 7.1(良い) - 60.9(悪い)



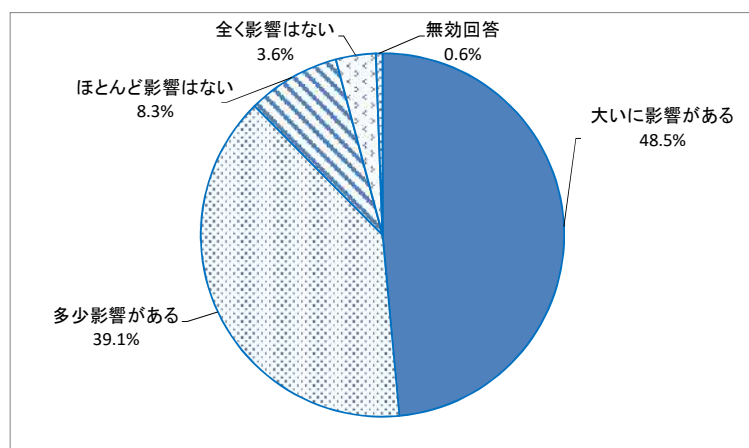
新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、貴社の1月～3月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)

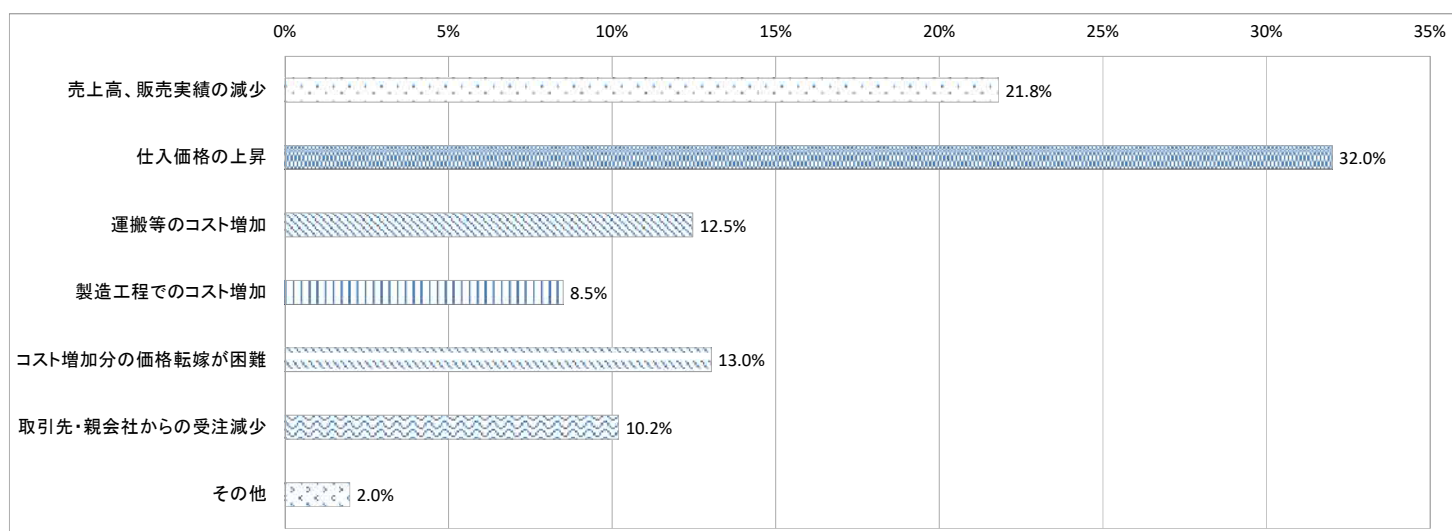


原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの価格の高騰は貴社の経営に影響がありますか(番号に○)

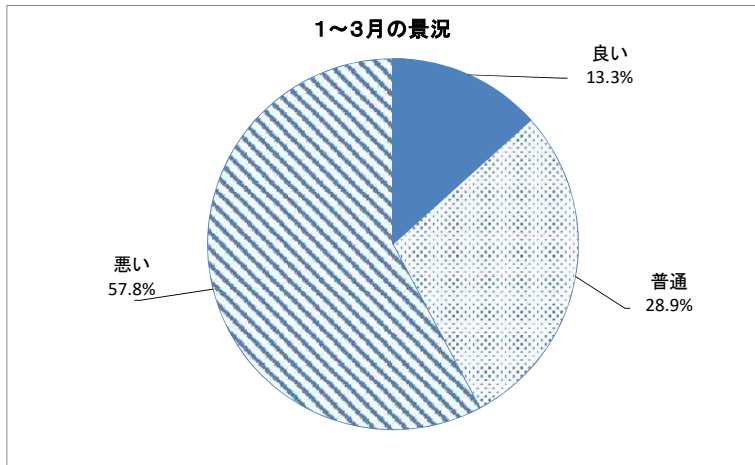


「大いに影響がある」または「多少影響がある」に回答された方にお尋ねします。
影響を受けている内容について、当てはまるものを教えてください(番号に○、複数選択可)

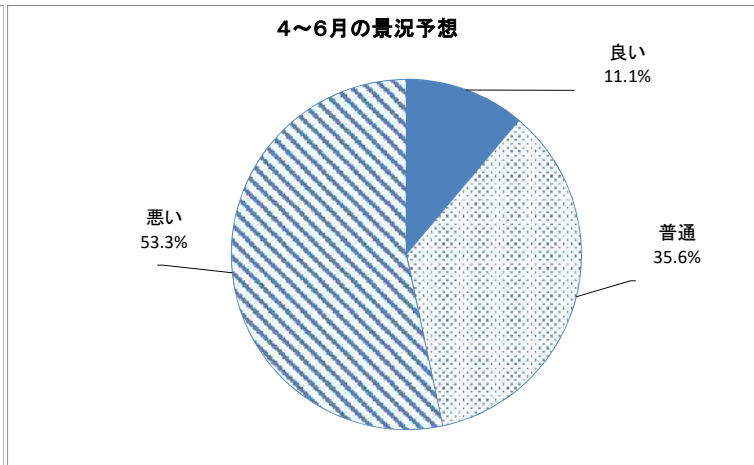


令和4年1月～3月 あら坊の景気ウオッチング [製造業]

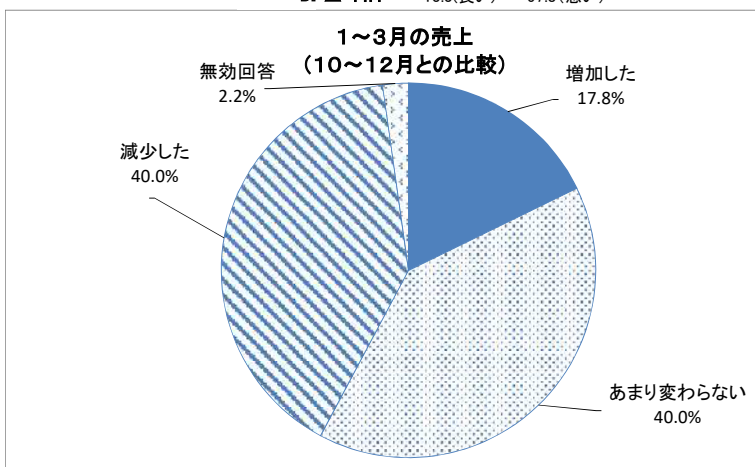
有効回答45事業所



DI ▲ 44.4 = 13.3(良い) - 57.8(悪い)

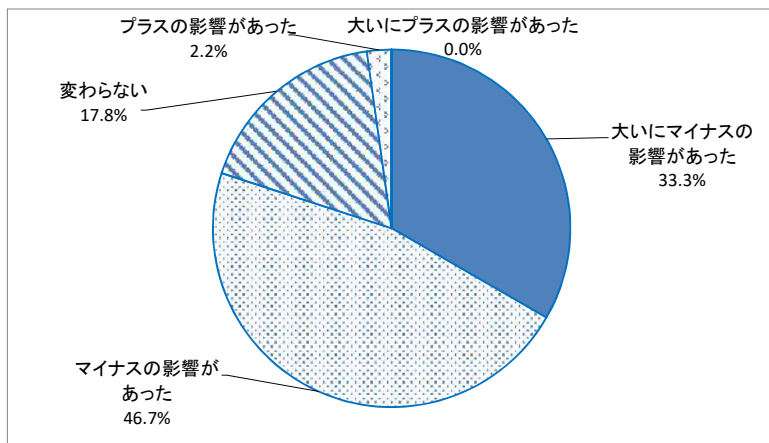


DI ▲ 42.2 = 11.1(良い) - 53.3(悪い)



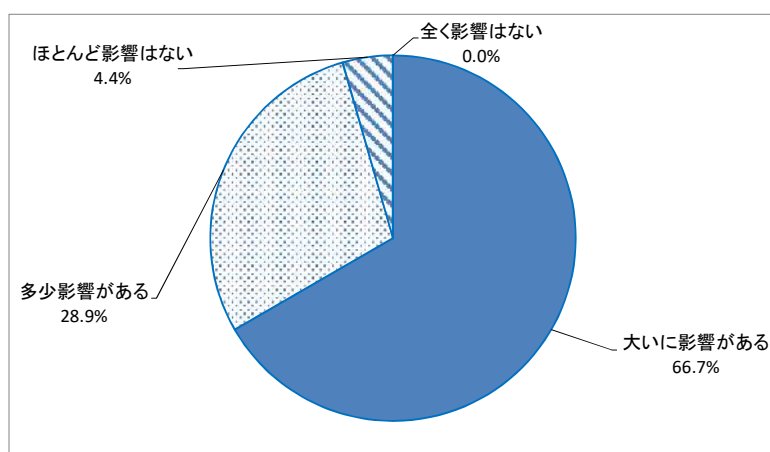
新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、貴社の1月～3月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)

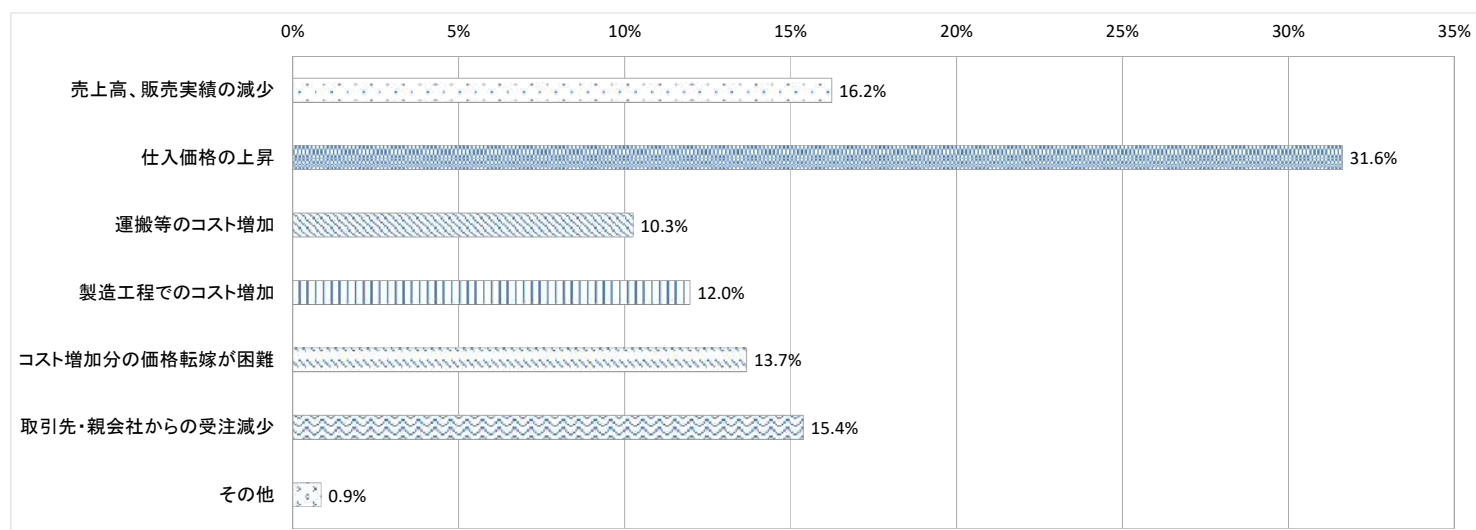


原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの価格の高騰は貴社の経営に影響がありますか(番号に○)

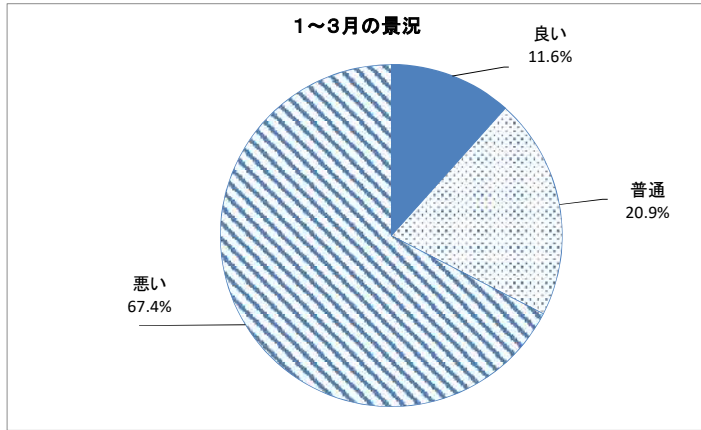


「大いに影響がある」または「多少影響がある」に回答された方にお尋ねします。
影響を受けている内容について、当てはまるものを教えてください(番号に○、複数選択可)

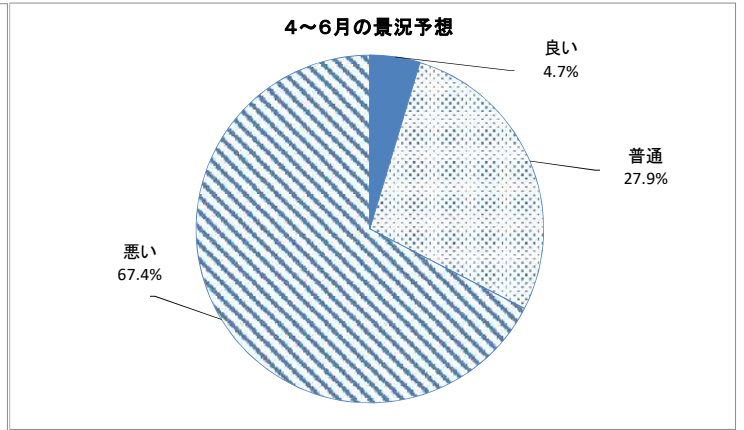


令和4年1月～3月 あら坊の景気ウオッチング [卸売業]

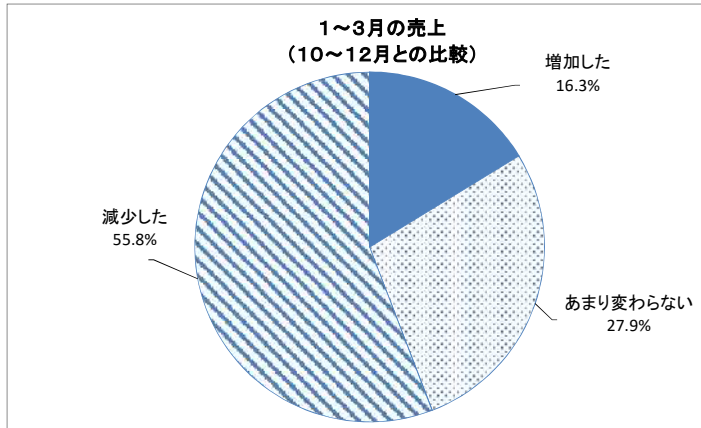
有効回答43事業所



DI ▲ 55.8 = 11.6(良い) - 67.4(悪い)

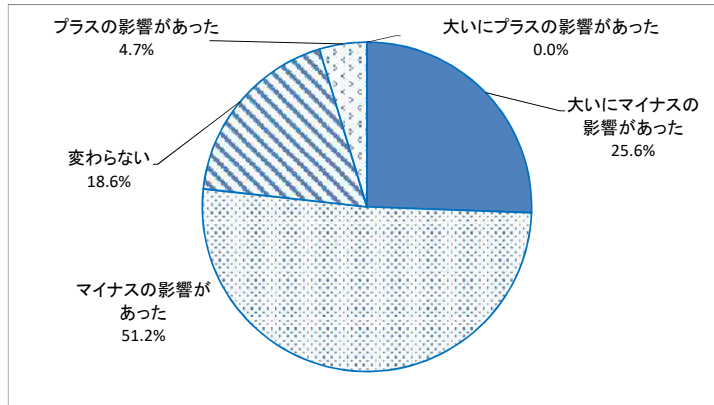


DI ▲ 62.8 = 4.7(良い) - 67.4(悪い)



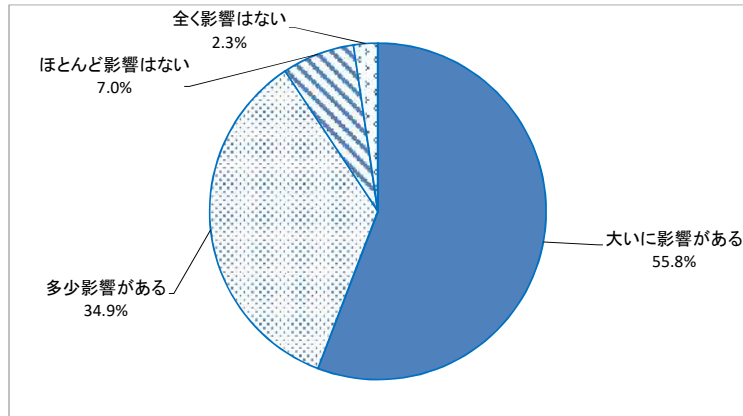
新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、貴社の1月～3月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)

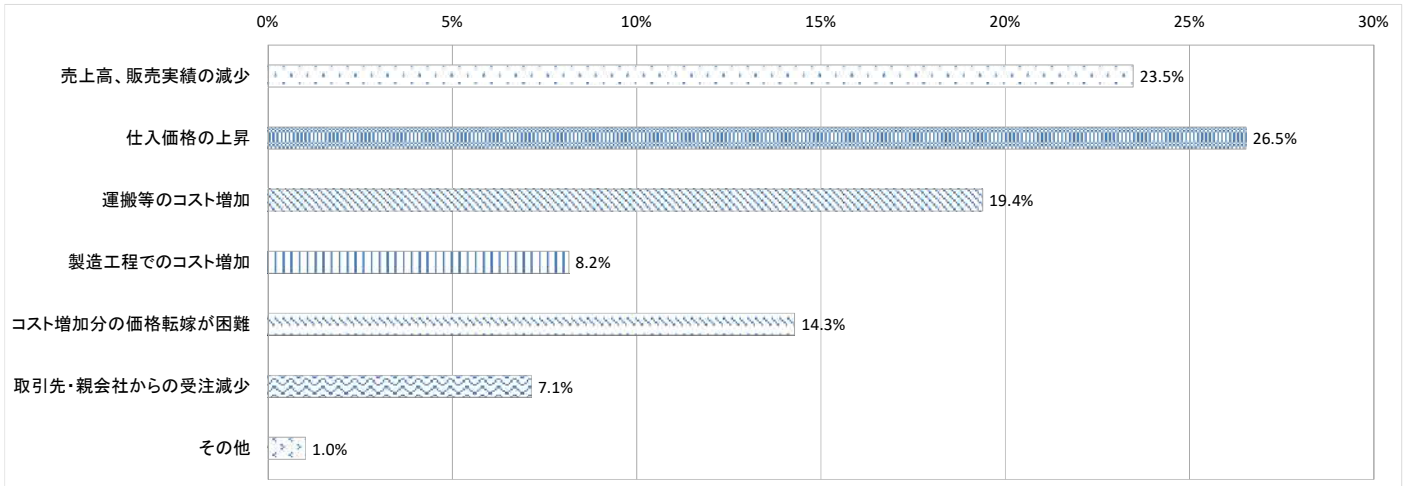


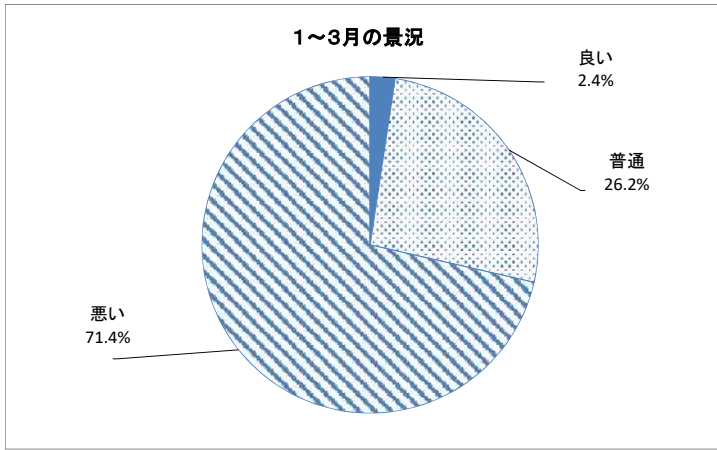
原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの価格の高騰は貴社の経営に影響がありますか(番号に○)

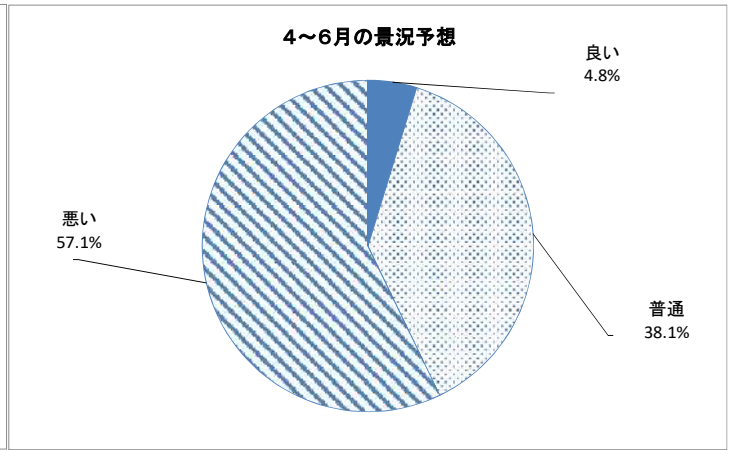


「大いに影響がある」または「多少影響がある」に回答された方にお尋ねします。
影響を受けている内容について、当てはまるものを教えてください(番号に○、複数選択可)

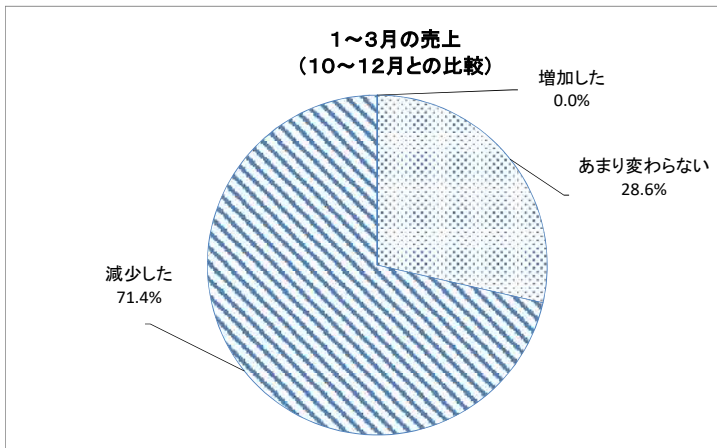




DI ▲ 69.0 = 2.4(良い) - 71.4(悪い)

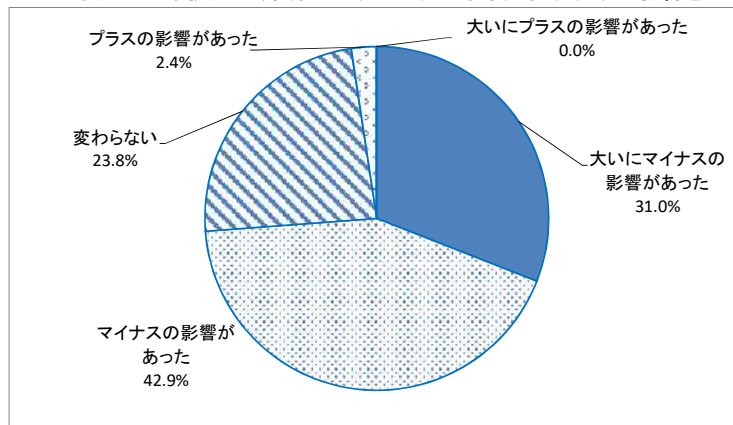


DI ▲ 52.4 = 4.8(良い) - 57.1(悪い)



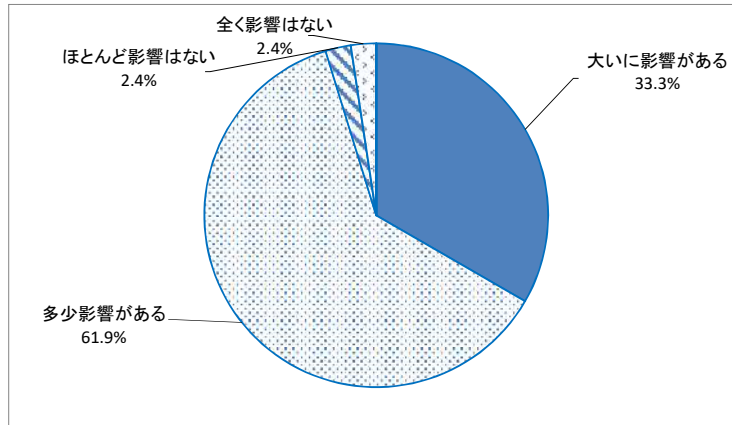
新型コロナウイルス感染症による経営・事業活動への影響について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、貴社の1月～3月の経営・事業活動へ影響を与えましたか(番号一つに○)

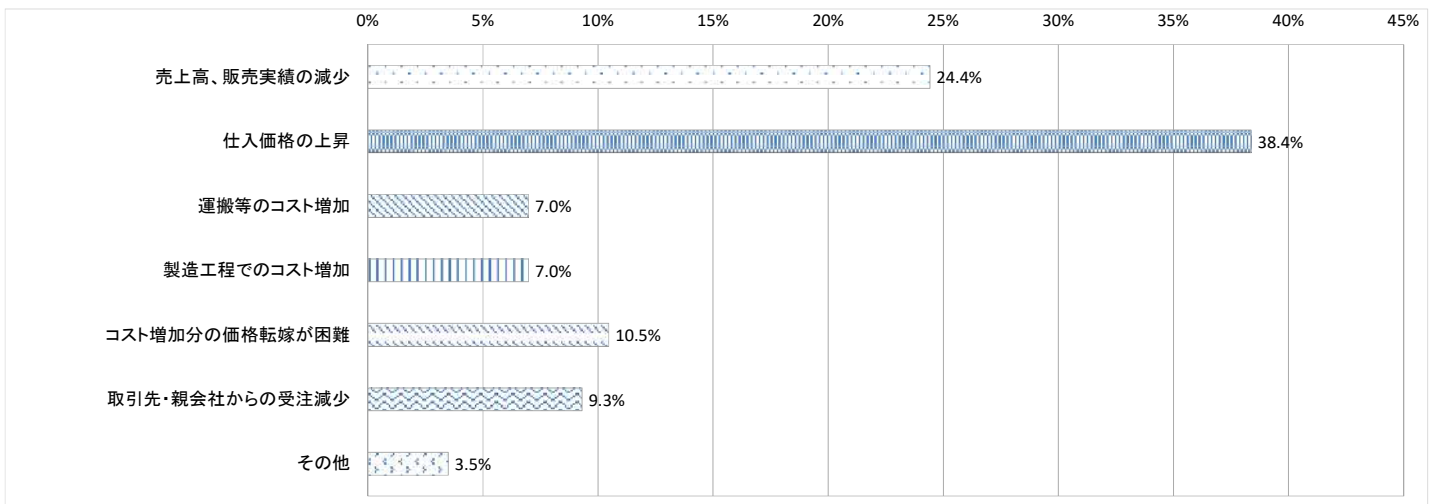


原材料価格・原油価格高騰による影響について

最近の「原材料」や「原油」などの価格の高騰は貴社の経営に影響がありますか(番号に○)

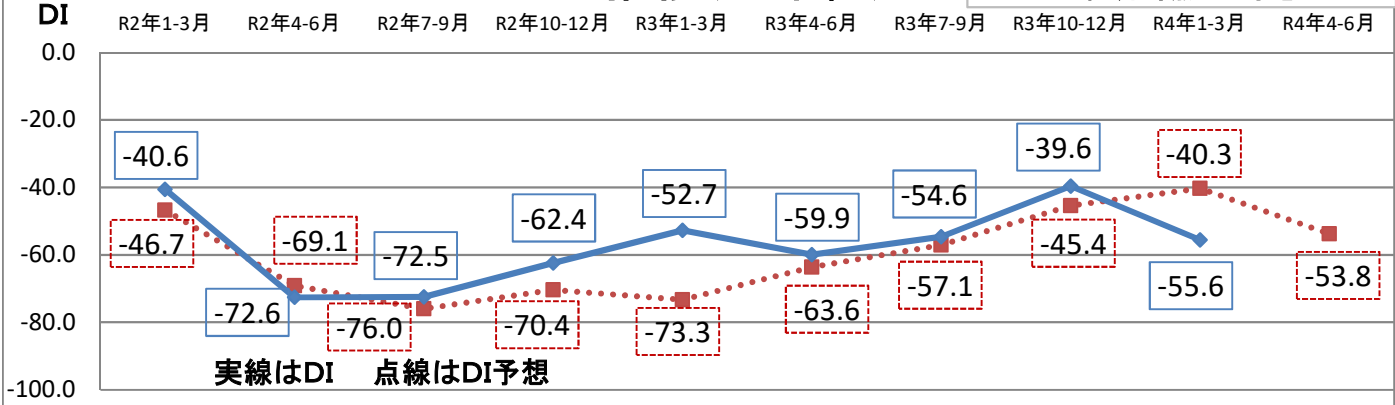


「大いに影響がある」または「多少影響がある」に回答された方にお尋ねします。
影響を受けている内容について、当てはまるものを教えてください(番号に○、複数選択可)

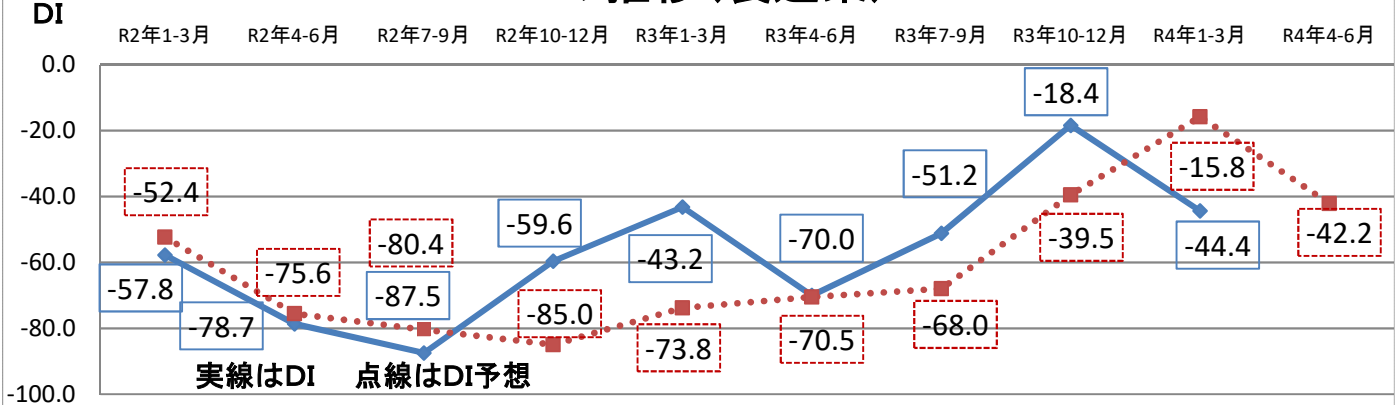


(例)DI予想のR4年4~6月は、
R4年3月時点での予想

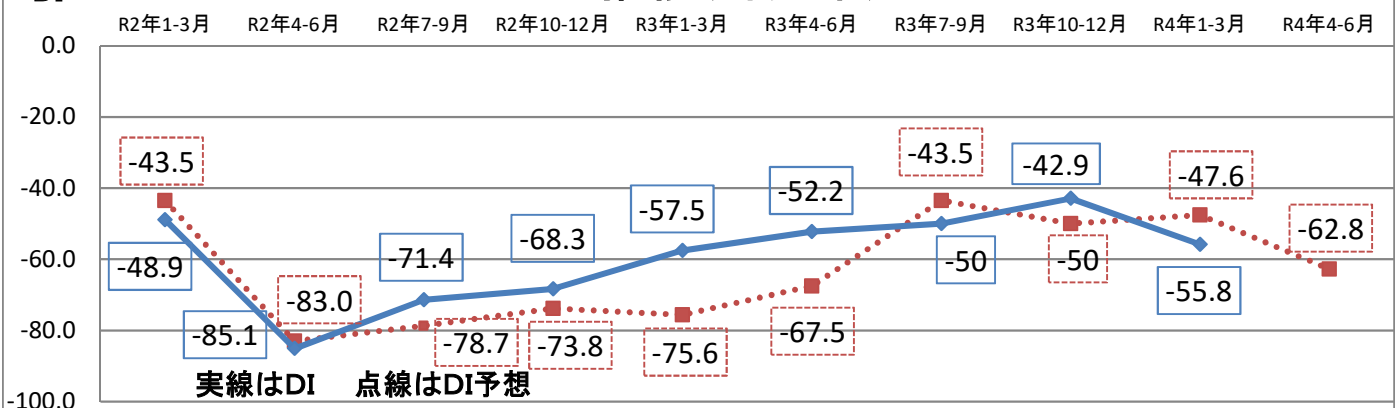
DIの推移(全業種)



DIの推移(製造業)



DIの推移(卸売業)



DIの推移(小売業)

